

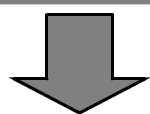
こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2022年10月9日



収入を増やす提案

- ① 大企業の法人市民税の税率引上げ
- ② 富裕層の個人市民税の税率引上げ
- ③ 株の取引などで得た利益の税率4%を一般の所得と同様の8%に揃える
- ④ 国の「大企業法人税の過度の減税策」を是正し、利益にふさわしい法人税にすれば、それに応じて自治体の法人市民税も増える



市長の答弁

- ① 企業活動等に及ぼす影響を見極める。
- ② 個人市民税は、地域社会の費用をみんなで分担するという性格にふさわしく、所得に拘わらず同じ一律の税率が妥当。
- ③ 投資促進との議論もあり国において検討される。税率引き上げは国に要望していく。
- ④ 企業の競争力強化に配慮が必要。

支出を減らす提案

- ① 市役所改築工事で空中通路をやめるなど、中央市場・芸大工事等、必要以上のものにしない
- ② 北陸新幹線京都延伸計画の中止
- ③ 油小路地下トンネル計画の中止



市長の答弁

- ① 必要な範囲で新築・改築。
- ② 市負担ゼロを国に要望。
- ③ 慢性的に渋滞。堀川・油小路の機能強化・早期実現を国に要望。

非課税世帯への給付金が実現

これだけでは全く不十分ですが、当面、給付金が実現。9月30日に市議会で補正が可決。
 対象 … ①非課税世帯と、②家計急変世帯
 給付額 … 一世帯に5万円
 予定 … 11月に対象世帯に市から郵便物が届く確認して返送する(②は申請が必要)。
 12月頃に支給開始の予定

10月3日、市議会代表質問で、日本共産党井上けんじ議員が「財政危機」打開に向け、



市長は、最早、「財政危機」とは言うべきでない
 まして、値上げや切捨てなど、根拠も資格もない

市議会本会議代表質問

収入増と支出減の道を提案。しかし市長はこれを拒否。同議員は、「そういう努力をせずして何が『財政危機』

大企業・富裕層減税の是正が必要

同議員は、今日の財政問題を考えるに、政府の行き過ぎた減税政策への批判と、この

か。ましてその『危機』を理由として市民へのしわ寄せなど、絶対に認められない」と市長の姿勢を批判しました。

調、自治体の税金などの国がこれらの問題、と



~~たまには旅行にも行きたいぞ!!~~
~~たまにはおしゃべりもしたいぞ!!~~
 たまにはウナギも食べたいぞ!!

生活保護はみんなのものだ

10月2日、車イスに乗った人たちと一緒に、井上議員も、生活保護費引上げ等を求めてデモ行進。

ならない市長の姿勢はもったいないと指摘しました。税金の集め方は「高い所得からは高い税率で、低い所得からは低い税率で」が本当のところ(累進性)。ところが現状は所得にかかわらず同じ税率で(高所得者負担割合は低く

ならない市長の姿勢はもったいないと指摘しました。税金の集め方は「高い所得からは高い税率で、低い所得からは低い税率で」が本当のところ(累進性)。ところが現状は所得にかかわらず同じ税率で(高所得者負担割合は低く

も自治体も減収の要因

政府の大手への大幅減税政策が輪をかけて、

なる)、加えて自民党

税政策が輪をかけて、

すます格差拡大と、

も自治体も減収の要因

となつています。